

「車いす操作スキル講習会」実施要項

1. 目的

本講習会は、アクティブな車いすの操作スキル及び車いすに関する専門的な知識を習得することを目的に実施します。日常的に車いすを使用する車いすユーザーが車いす操作スキルを学ぶことができる機会は現状、大きく限定されています。またリハビリテーションの期間の短縮に伴い、限られた期間で効率的に操作スキルを指導する必要があります。本講習会では、車いす操作スキルを習得するとともに、対象者の心理面に配慮したスモールステップの指導法についても学びます。

※本講習会の受講者を、一般社団法人日本車いすインストラクター協会が発行する準初級車いすインストラクター資格に認定します。

2. 実施概要

- (1) 日程：令和8年10月31日（土）9時～16時及び11月1日（日）9時～16時
- (2) 会場：埼玉県立大学 体育館（〒343-8540 埼玉県越谷市三野宮 820 番地）
- (3) 内容：基礎的な車いす操作スキルの指導法/車いすの理解/車いすで行う遊び・ゲームとその活用法
- (4) 対象：一般応募：地域住民・埼玉県内の理学療法士・作業療法士・パラスポーツ指導員、車いすを使用する方及びそのご家族、上記に加え、埼玉県立大学内でも学生の参加を募集します。
- (5) 定員：50 名
- (6) 参加費：無料
- (7) 主催：一般社団法人日本車いすインストラクター協会
- (8) 共催：サントリーホールディングス株式会社
- (9) 協力：車いすバスケットボールサークル SPREAD、埼玉ライオンズ
- (10) 講師紹介

講師①：一般社団法人日本車いすインストラクター協会 橋本 大佑

紹介：筑波大学卒業後、ドイツに渡り、車いすスポーツを通じた障害児・者への導入指導方法について学び、2009 年に日本に帰国後、スポーツを通じた障害児・者の社会参加促進に取り組むとともに、国内外で障害者の運動導入指導に関する研修会の企画・運営・講師等の活動を行う。

講師②：車いすインストラクター 高橋 成典（DET いばらき代表）

紹介：2013 年 8 月脊椎ヘルニア（胸椎損傷）により受傷。受傷後、車いすが障害者の象徴と捉えたら外出出来なくなり、3 年ほど自宅にて引きこもる。2017 年 5 月車いすの講習に参加し、車いす操作を学ぶ。初級車いすインストラクター取得。現在各種車いす講習でアシスタントとして活動している。車いすは自転車と考え、楽しんで乗ってもらえるように学生達と接している。

※本講習会はサントリーホールディングス株式会社のパラスポーツ支援事業である「チャレンジド・スポーツプロジェクト」の一環として実施されます。

サントリー チャレンジド・スポーツプロジェクトについて



東北の被災地に、元気と希望をお届けしたい。

2014 年、東北 3 県（岩手・宮城・福島）で、チャレンジド・スポーツの支援を始めました。たくさんの方々に参加していただき、その取り組みはさらに広がっています。目標に向かって挑戦するアスリートやチームの応援をはじめ、被災地の学校や試合会場での競技体験、アスリートへのインタビューなど「PASSION FOR CHALLENGE」を合い言葉に、人と人のリアルな交流を大切に、チャレンジド・スポーツの魅力を伝えていくプロジェクトです。

- (11) 本講習会で操作法/指導法を習得するスキル (□操作法及び指導法を習得/ ■操作法を習得)
- 前進(グリップ・姿勢・ストレッチテクニック・スライディングテクニック) □ブレーキ (姿勢・グリップ位置)
- ターン 4 種 (前進中のターン 1 種・静止状態からのターン 3 種) □バック (姿勢・ストローク)
- 前進中に片手ストロークで直進を維持 □スロープ (1/12) の昇降
- スタンプ □静止状態からの段差 (5cm) の昇降
- キャストター上げ (前輪キャストターを持ち上げた状態でバランスを取る) ■前進状態からの段差 (10 cm)
- 段差のない平地での介助 ■悪路 (砂利・芝生など) の介助
- 段差昇降の介助及び介助指示 段差 (1 段/2 段以上) の昇降 (介助者 1 名/介助者 2～3 名)

3. 日程表

期日	時間	講座・内容
10/31 (土)	8:30～	受付
	9:00～ 9:10	開講・オリエンテーション
	9:10～ 9:40	講義：車いす操作スキルを学ぶ意義
	9:40～10:40	車いす操作実習 I (前進・ブレーキ・ターン・バック・) 前進・ブレーキ・ターン・バックの操作法 日常生活で利用するスキルの習得を目的としたゲーム
	10:50～12:00	車いす操作実習 II (ターン・ゲーム・バック・) 前進・ブレーキ・ターン・バックの操作法 日常生活で利用するスキルの習得を目的としたゲーム
	12:00～13:00	昼休み
	13:00～14:50	車いす操作実習 III (段差昇降・キャストター上げ) 静止状態からの段差 (5 cm) 昇降・キャストター上げ・前進中の段差昇降
	15:00～15:30	車いす操作実習 IV (ゲームを活用したスキル習得) 集団でのゲームを通じて日常生活に必要なスキルを習得
	15:30～16:00	講義：対象者の心理面に配慮した指導法 (危機対処のらせんモデル)
11/1 (日)	09:00～10:30	車いす操作指導論 (前進・ブレーキ) 前進・ブレーキの指導法の解説 指導体験 (参加者同士で指導体験をします) 対象者の心理状態に配慮し
	10:40～12:00	車いす操作実習 V (片手での直進維持/個別スキル習得) 前進中に片手で直進を維持する操作法/片手での車いす操作法 個別のスキル習得 (キャストター上げ、段差昇降等) 押戸・引き戸での操作法
	12:00～13:00	昼休み
	13:00～14:10	このコマでは受講者を「屋外体験をするグループ」と「屋内で講義を受けるグループ」に分けて実施します。 グループ①車いす操作実習 VI (屋外での試乗) キャストター上げ等、10 cmを超える段差の昇降 グループ②車いすの各部位の調整・メンテナンス 車いすの各部位の意味と操作性に与える影響について
	14:20～14:50	車いす操作実習 IV (介助) 平地・段差での介助法
	14:50～15:30	発表 習得した操作スキルの発表 (全員)
	15:30～15:50	感想の共有・振り返り
	15:50～16:00	クロージング 主催者挨拶・修了証授与

※雨天により屋外での車いす体験の時間を変更した場合はカリキュラムの順序を入れ替えて実施します。

4. 申し込み方法

Google フォームよりお申し込みください（右の QR コードからアクセスできます）

<https://forms.gle/fhG7Fkx1M99AJvWv7>

※締切：令和 8 年 1 0 月 2 8 日（水）



5. 講習会参加時の注意事項

- ・講習会参加時は動きやすい服装でご参加ください。
- ・体育館シューズを持参ください。

6. アクセス（大学 HP より抜粋）

埼玉県立大学 体育館（〒343-8540 埼玉県越谷市三野宮 820 番地）

- ◆東武スカイツリーライン「せんげん台駅」西口からバス 5 分（徒歩 20 分）



↑アクセス案内ページ

キャンパス案内図



会場はこちらの「体育館」です。

7. 問い合わせ先

一般社団法人日本車いすインストラクター協会

事務局 担当：橋本

Tel:080-7883-4215

E-mail:contact@wcina.org